

瑞浪市住宅マスタープラン

概要版

～ずっと住みたい

みずなみ～



平成 23 年 3 月

瑞 浪 市

— 目 次 —

1. 計画の意義	1
2. 瑞浪市の住生活を取り巻く現状と課題	2
3. 基本方針・基本目標	11
4. 住宅施策の展開と役割分担	13
5. 重点的に取り組む住宅施策	15
6. 施策の体系	17
7. 成果指標	18
8. 市営住宅の供給方針	20
参考—用語集	22

はじめに



少子・高齢化の急速な進行や高度情報社会の進展、環境との共生、災害等の安全の問題など、私たちの暮らしを取り巻く社会経済情勢は大きく変化してきています。また、高齢世帯の増加や暮らしの安全・安心の確保、景観形成への意識の高まり、さらには地球温暖化防止、低炭素社会の構築に向けた省エネ・高効率住宅の普及など、瑞浪市の課題や時代の要請に対応した住宅施策の展開が求められている中で、より快適で住みよいまちづくりを実現するためには、市民の生活拠点となる住宅及び居住環境に係わる施策を総合的、計画的に進めていくことがますます重要となります。

こうした状況のもと、瑞浪市では時代のニーズに対応しながら、特色ある地域資源を活かした住宅・住宅地の形成を通じた魅力的な地域づくり、子育てがしやすい住宅・住環境の形成などを通じた多世代が住み続けられる地域づくり、住宅リフォームなどを通じた環境にやさしい地域づくりを目指し、より地域の実情に即した住宅施策を展開していくため、このたび『豊かな地域の資源を活かし、みんなでつくる安全・安心・快適な住宅と住環境』を基本方針とする「瑞浪市住宅マスタープラン」を策定いたしました。

住宅マスタープランは、本市の概ね 10 年間の住宅施策の指針となるものであり、基本方針のもと、4 つの基本目標を定め、より良いまちづくり実現のため、市民・事業者・行政の協働をより一層推進しながら、具体的な施策を進める上で、このマスタープランが実現性のあるものとして機能するよう努めてまいります。

瑞浪市住宅マスタープラン策定にあたり、ご審議・ご検討を頂いた住宅マスタープラン策定委員会委員の皆様、貴重なご意見を頂きました市民の皆様、そして関係各機関の皆様に対し、厚く感謝申し上げますとともに、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 23 年 3 月

瑞浪市長 水野 光二

瑞浪市住宅マスタープランへの期待

瑞浪市住宅マスタープラン策定委員会
委員長 梶田 正紀

瑞浪市住宅マスタープランの策定に関して、瑞浪市住宅マスタープラン策定委員会委員長として、委員の皆様と共に、瑞浪市における住生活を取り巻く現状等を把握する中で、今後の当市における住宅施策に対する基本方針、基本目標および重点施策に関して審議、検討を行ってまいりました。

本計画について以下の点に留意する中で、実現性ある住宅施策を展開していただきたく、ここに当委員会を代表して提言させていただきます。

記

1. 基本目標である「地域の力を活かした居住支援体制の整備」、「地域の特性を活かした住宅・住環境形成」、「安全・安心に暮らせる住宅・住環境の形成」、「環境にやさしく長持ちする住宅・住宅地の形成」に基づく基本施策を展開していくにあたり、各取り組みの具体的なスケジュールの明示と、取り組み主体及び支援体制など市民と行政、民間事業者、NPO 住民団体等における役割の明示を期待します。
2. 重点施策である住宅セーフティネット構築（市営住宅の活用）に関して、本計画で掲げた市営住宅の適正な整備、家賃補助や民間賃貸住宅借上げの導入検討、適正な入居管理の実施という市営住宅供給整備方針に基づき、今後、より詳細な市営住宅供給戸数目標値の明示及び住宅セーフティネットの核としての役割を明確化する方針を検討していただきたい。
3. 本計画の方針に基づく関係各機関におけるそれぞれの住宅施策の展開を期待します。

以上の点を踏まえて、今回策定の瑞浪市住宅マスタープランをより実現性あるものにして頂きたく、基本方針である「豊かな地域の資源を活かし、みんなでつくる安全・安心・快適な住宅と住環境」を目指して、市民・事業者・行政が協働でまちづくりに取り組み、健全なる発展がなされることを切望いたします。